

科目名	音楽教育の課題	形態	講義	開講期	春学期
担当教員	柴田 篤志	単位	2	年次	1

＝授業科目の目標＝

現在、小・中・高で行われている音楽教育とはどのようなものでしょうか。これを認識することを目標とします。また、そうした現状をどう評価し、どのように変えていくべきかについて「自分の意見」を確立し、主張できるようになることを目指します。

＝履修の条件と学習の方法＝

教科書は用いませんが、講義ごとにプリントを配布します。

＝授業内容＝

- 1回 オリエンテーション
- 2回 古代中国、ギリシャの音楽教育観
- 3回 ローマ・中世の音楽教育観
- 4回 ルネサンス、市民革命時代の音楽教育観
- 5回 19, 20世紀の音楽教育観（1）
- 6回 19, 20世紀の音楽教育観（2）
- 7回 19, 20世紀の音楽教育観（3）
- 8回 伊沢修二と童謡運動
- 9回 鈴木鎮一と才能教育
- 10回 諸井三郎と学習指導要領
- 11回 園部三郎とわらべ歌教育
- 12回 斉藤喜博と個性伸長教育
- 13回 小泉文夫と音楽相対化論
- 14回 山住正巳と唱歌教育研究
- 15回 西洋、日本まとめ

＝成績評価の方法と評価の基準＝

試験は行いません。レポート課題による評価になります。レポート課題は第15回講義で示します。講義の内容理解度のみならず、文書作成のスキルも共に評価の材料とします。レポート提出がない場合、単位は与えられません。

＝テキスト（必携）＝

特になし